

有志舎の新刊です。2020年8月下旬刊行

# 歴史の中のロシア革命とソ連

塩川伸明 著

四六判・ハードカバー・304ページ 本体価格 2,800円

ロシア革命とそれによって生まれた「ソ連」という特異な国を歴史的展望の中で検討し、「現存した社会主義」と冷戦の終焉について考える。

(目次)

はじめに

第一部 ロシア革命と現代——革命百周年に考える

第1章 一九一七年と一九九一年——ロシア革命百周年に寄せて

第2章 ポスト社会主義の時代にロシア革命とソ連を考える

第二部 後期社会主義・ペレストロイカ・冷戦終焉

第二部へのまえがき

第3章 「後期社会主義」という時代——政治人類学的試論

第4章 ペレストロイカからソ連解体へ——過程と帰結

第5章 ペレストロイカおよび冷戦終焉に関する最近の研究動向

第6章 冷戦の終焉過程——冷戦史再考の試み

第三部 ロシア・ソ連史研究と歴史学

第7章 日本におけるロシア史研究の歴史

第8章 E・H・カーのソ連史研究

第9章 ロシア革命はどのように記念されてきたか

〈著者紹介〉

塩川伸明 (しおかわ のぶあき) : 1948年生まれ、東京大学名誉教授、ロシア近現代史・国際政治研究

～版元から～ 今から100年前に起きたロシア革命によって生まれた「ソ連」とはいかなる国だったのでしょうか。

この問いへの答えは一見したところ自明に見えます。たしかにそれが行き詰まって終焉を迎えたという事実は否定しがたい重みをもっています。しかし、結論があまりにも自明であるために、具体的な歴史的経過の検証はかえっておざなりになっているのでは？ 本書は、かつて盛んだった親ソ・反ソ双方のイデオロギー論争を蒸し返すのではなく、「ソ連」という国を歴史的展望の中におき、その終焉過程を考えます。

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南4-19-2 クラブハウスビル1階 (有)有志舎 電話:03-5929-7350

番線印	ご注文	発行：有志舎	分野
	冊	<b>歴史の中のロシア革命とソ連</b> 塩川伸明 著 四六判・ハードカバー、304ページ 本体価格 2,800円	ロシア史（現代） 国際政治
	ご担当	<b>新刊</b> ISBN 978-4-908672-42-2 C1022	弊社はいつでも返品を受け付けていますが、逆送のご心配がある場合は、「永滝 了解」として返品下さい。
	様		

ご注文は (株)JRC (人文・社会科学書流通センター) へ

返品条件付注文です。

FAX : 03-3294-2177

電話 : 03-5283-2230